

報道関係各位

平成 28 年 2 月 9 日

～高校・大学などのまとまった入学・在学費用に対応～

融資限度350万円で固定金利、長期返済可能な「国の教育ローン」

高校入学から大学卒業までの教育費の総額は、子供 1 人あたり平均 879 万 4 千円という調査があります。自宅外通学の場合は、さらに住居費などが加わります。こうした費用のため、事前に準備をしても、志望校の変更や試験の可否などのために、急にまとまった金額が必要になることも珍しくないでしょう。そこで教育費に関わる公的融資制度として約 40 年の歴史を持つ「国の教育ローン」をご紹介します。



<関連リンク>

政府広報オンライン／お役立ち情報 「『国の教育ローン』がサポートします。」

URL：<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201512/2.html>

政府広報インターネットテレビ 「お子さんの進学・在学の資金準備に！ 安心のサポート国の教育ローン」

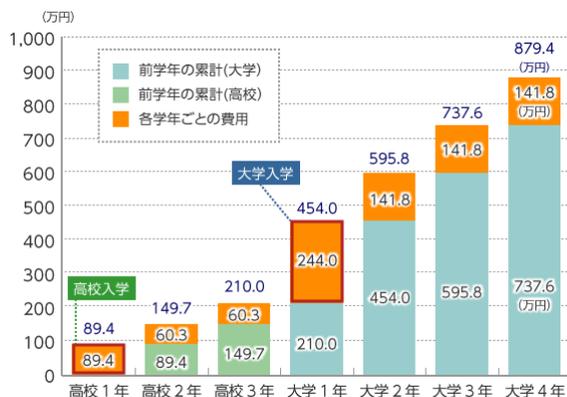
URL：<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg12772.html>

教育費の実情

子供 1 人が高校に入学してから大学を卒業するまでの間、保護者が支出した教育費の総額は、平均して 879 万 4 千円となっており、高校・大学のどちらでも、特に 1 年次にまとまった支出が必要になります（日本政策金融公庫調べ）。自宅外通学をする場合は、これに住居費や生活費などが加わります。

こうした教育支出のために、いつも十分に資金を確保できるとは限りませんし、事前に準備をしても、志望校の急な変更や入学試験の可否によって、急にまとまった資金が必要になることがあります。

高校から大学にかけて子供 1 人あたりにかかる教育費



資料：日本政策金融公庫「教育費負担の実態調査結果」(平成 26 年度)

「国の教育ローン」とは

教育費確保のために、民間銀行や信用金庫などの教育ローンや保険会社などの学資保険を利用することがありますが、そうした選択肢のひとつに、日本政策金融公庫の「国の教育ローン(教育一般貸付)」もあります。

「国の教育ローン」は、国内外の高校、大学、専修学校などに入学または在学する生徒・学生の保護者に対して、入学費用や在学費用を一括融資する公的融資制度です。

「国の教育ローン」の大きな特徴は次の3点です。

- ① **固定金利**: 借入時の金利が完済まで変わらないので計画的な返済がしやすい。
- ② **長期返済可能**: 原則として最長15年まで。(特例で最長18年まで。)
- ③ **無担保**: ただし、融資保証は必要。詳細は関連リンクを参照。

概要は次のようになります。

「国の教育ローン」の概要

項目	概要
利用できる人	融資対象となる学校に入学・在学する子供の保護者で、子供の人数に応じた世帯年収の制限額を超えない方
対象となる学校	国内外の高校、大学、大学院、専修・各種学校など ・修業年限が原則6か月以上で、中学校卒業以上の方を対象とする教育機関
使いみち	・学校納付金(入学金、授業料など) ・受験にかかった費用(受験料、交通費、宿泊費など) ・教科書代、パソコン購入費 ・通学費用 ・在学のための住居費用(敷金、家賃など) ・学生の国民年金保険料、その他
融資限度額 (子供一人につき)	350万円以内(※1) ・外国の短大・大学・大学院に1年以上在籍する資金として利用する場合は450万円以内
金利(※2)	固定金利: 年2.05%(平成27年11月13日時点) ・母子・父子家庭、年収(所得)200万円(122万円)以内の世帯は年1.65%
保証	公益財団法人・教育資金融資保証基金(※3)、または連帯保証人のどちらかが必要
返済期間	15年以内 ・母子・父子家庭、年収(所得)200万円(122万円)以内の世帯、交通遺児家庭は18年以内
その他	・ (独)日本学生支援機構の奨学金と併用が可能 ・繰り上げ返済に手数料がかからない ・融資条件として子供の学力は不問 ・入学合格の発表前でも申込みができる ・東日本大震災など災害により被害を受けた方を対象とした「災害特例措置」がある

※1: 生徒・学生ごとに350万円(海外留学資金の場合は最大450万円)を限度とし、今後1年間に必要となる費用が融資対象となります。

※2: 金利は融資決定時の金融情勢によって異なります。最新の金利は日本政策金融公庫のホームページなどでご確認ください。

※3: 詳細は、公益財団法人教育資金融資保証基金のホームページをご確認ください。

<関連リンク>

政府広報オンライン／お役立ち情報 「『国の教育ローン』がサポートします。」

URL: <http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201512/2.html>

日本政策金融公庫／教育一般貸付(国の教育ローン)

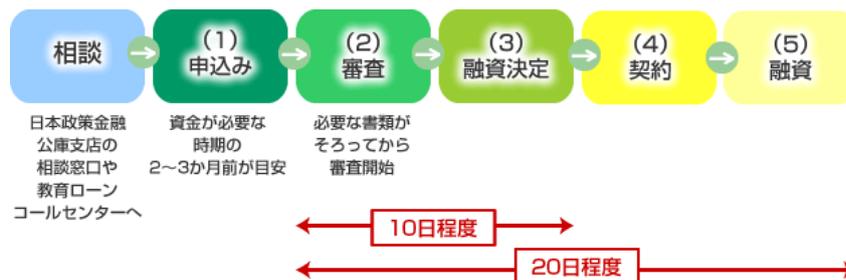
URL: <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

公益財団法人教育資金融資保証基金

URL: <http://www.kyouiku-kikin.or.jp/>

相談や申込みの方法

- ・相談は日本政策金融公庫の教育ローンコールセンター、各支店窓口まで。
- ・申込みはインターネットでも受け付けています。
- ・必要書類等は、日本政策金融公庫ホームページでご確認いただけます。
- ・年中いつでも受け付けられますが、融資の希望日に間に合うよう、余裕をもって準備してもらうために、教育費用が必要になる時期の2～3か月前の申込みをすすめています。
- ・すべての必要書類が受け付けられたところで審査が始まり、審査には10日程度かかります。
- ・融資可否は申込者に連絡されます。
- ・融資が決まれば、通例、審査開始から20日程度で一括融資されます。



お問い合わせ・相談はこちらへ

・日本政策金融公庫の「教育ローンコールセンター」



月～金 9:00～21:00 / 土曜日 9:00～17:00

・日本政策金融公庫の各支店窓口「店舗案内」

URL: <https://www.jfc.go.jp/n/branch/index.html>

<関連リンク>

政府広報オンライン／お役立ち情報 「『国の教育ローン』がサポートします。」

URL: <http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201512/2.html>

日本政策金融公庫／教育一般貸付(国の教育ローン)

URL: <https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

「政府広報オンライン」～国の行政情報に関するポータルサイト

内閣府政府広報室では、ポータルサイト「政府広報オンライン」や各種ソーシャルメディアを活用して、さまざまな国の取組のなかから、“毎日の暮らしに役立つ情報”や“重要な施策の広報キャンペーン”などを日々ご紹介しています。ぜひご覧下さい。

▼『政府広報オンライン』トップページ

<http://www.gov-online.go.jp/index.html>

▼『政府広報オンライン』ソーシャルメディア公式アカウント

Facebook : <http://www.facebook.com/gov.online>

Twitter : https://twitter.com/gov_online

政府広報オンライン

検索



政府広報アプリ

政府広報オンラインで提供している「政府広報アプリ」とそのアプリで読める電子書籍では、暮らしに役立つ様々な情報を無料で提供しています。

《防災・減災》

《薬物対策》

《海外》



アプリと電子書籍のダウンロードはこちらから。

▼内閣府政府広報「政府広報アプリ」

<http://www.gov-online.go.jp/pr/media/app/index.html>

本件に関するお問合せ
内閣府政府広報室 03-3581-7026(直通)